

アイパル通信

2009 10

かがわ国際フェスタ2009を開催します
(財)香川県国際交流協会設立20周年を迎えて
(財)香川県国際交流協会 20年のあゆみ

世界の文化あれこれ 新国際交流員、海外技術研修員紹介

I-PAL NEWS

Information(県内イベント情報)

アイパル(I-PAL)の意味

アイは愛や国際交流(International Exchange)を、パルは友達や仲間という意味を表し、アイパル香川が国際交流に関係するひとの拠点となるイメージを表現しています。

かがわ国際フェスタ2009を開催します

~しりあい ふれあい WAになろう~

360° ともだち

今年はステージや飲食のほか体験ゾーンやスポーツゾーン、写真展など盛りだくさんです。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

11/1(日) アイパル香川・高松市立中央公園 (9:30~16:00)

★ワールド商店街

世界各国の美味しい料理や珍しい商品が並ぶ1日限りの商店街が登場します。

★石のステージ

世界の文化体験やお楽しみイベントが盛りだくさん! ソウル往復航空券が当たるイベントもあります。

★スポーツゾーン

誰でもすぐに参加できる玉入れ、ドッチビー、スポーツチャンバラ、など、気軽にスポーツの秋を満喫できます。

★体験ゾーン

子どもも大人も外国の方も興味を持てる、いろいろな体験ができます。ジャックランタンやブーメランづくりや紙工作、タイダイなどもりだくさんです。

★県民の海外フォト展覧会

県民が訪れた外国の素敵な風景を会場で大公開します。

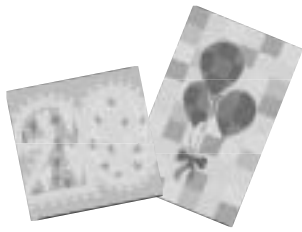
アイパルの中もミニステージや展示・体験コーナーで埋め尽くされています。みやびな扇興の体験や、健康測定コーナー、などあります。

外国の方優先でかわいい手毬づくりや彫漆体験などもあり、また世界の民族衣装や十二単、戦国武者の鎧の試着もできます。カメラを忘れずに!



かがわ国際フェスタ2009

Kagawa International Festival 2009 香川国際节2009 Festival Internacional de Kagawa 2009



協会設立20周年を迎えて



ご挨拶



財団法人
香川県国際交流協会

理事長 多田野 榮

当協会は、県、市町、民間団体などと連携しつつ、国際交流活動の推進を図るための中核的機関として平成元年10月に設立されました。当時の本県は、昭和62年の高松自動車道部分開通や、63年の瀬戸大橋開通、そして協会の設立1カ月半後には新高松空港開港と、県民の悲願であった、いわゆる3大プロジェクトとしてのインフラ整備がなされ、陸海空に、外へ向かって、また、外から内へ向かって大きく扉が開かれたときでありました。

一方、海外においては、11月9日の「ベルリンの壁」崩壊に象徴される「冷戦時代の終焉」を迎えたときでもあります。そのようなときに産声を上げた当協会は、国家レベルで考えられてきた国際交流を地域レベルでの課題としてとらえ、国際理解のための普及啓発事業や機関誌の発行などさまざまな事業を実施してまいりました。

その後、国際化はより身近なものとなり、事業のあり方も、「国際交流」から「国際協力」へと新たな潮流が起こりましたことから、関係民間団体や、大学、企業などとの連携もより一層強化し対応してまいりました。

そして、設立から20年を経た現在、グローバル化の一層の進展などにより、時代はさらに大きく変貌を遂げるとともに、在県外国人数も、この20年で4倍になっております。

このような外国人住民を、同じ生活者・地域住民として認識する視点から、国籍、言語、文化などの違いを認め、尊重しあうための「多文化共生」という新たな柱が事業に加わっております。

こうして、設立20周年を迎えることができましたことはひとえに皆さまのおかげであり、感謝の念に堪えません。当協会といたしましては、今後とも地域や時代のニーズに的確に対応した事業に取り組んでまいりますので、皆さまのなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



たくさんの皆様よりお祝いのメッセージをいただきました。 ～ありがとうございました。～



設立20周年、おめでとうございます。県内の外国人登録者数が、昨年末現在、協会設立時の約4倍の8,700人余となるなど、急激な国際化が進展しています。地域における多文化共生の推進をはじめとする協会の事業の一層の充実とさらなる発展を願っています。

香川県知事 真鍋 武紀

1988年、瀬戸大橋開通を前に香川は燃えていた。悲願実現の喜びから「交流と創造」をテーマに架橋記念博を開き、そこからアイパルが生まれた。

当時、架橋博スピリットと呼ばれた「協調と連帯・奉仕」の精神は、今も国際協力に息づいていると思う。

財団法人香川県国際交流協会 顧問 本多 英信



財団法人香川県国際交流協会設立20周年、誠におめでとうございます。国際協力・国際交流事業や多文化共生社会づくりに積極的に取り組んでこられた歲月は貴重であります。

この度の記念すべき20周年を契機として、さらに飛躍されんことを期待いたします。

財団法人 高松市国際交流協会 常務理事 塩田 章



四国の地域国際化協会の中で最も元氣なアイパル香川が20周年を迎えました。おめでとうございます！

アイパル香川は市民の国際交流・国際協力活動の支援、在住外国人への支援、市民の関心に応じた様々な普及啓発活動など、多岐にわたる活動を活発に進めています。

私たちJICA四国も、市民の国際協力活動推進のパートナーとして連携して活動しておりますが、その活力はすばらしいと思います。

私たちの生活すべてが世界と繋がっている一方で、若者の関心が内向きになってきていると言われる現在、アイパル香川の活動はますます重要になってきています。

今後ともアイパル香川が香川県の国際化の旗振り役としてすばらしい働きを続けていくことを期待します。

独立行政法人国際協力機構 四国支部長 新納 宏





20周年おめでとうございます。
今後もより多くの方に利用され、世界の人々と県民をつなぐ場として、ますますご活躍されることを期待しております。
国境を越えて人と人が自然と助け合う、そんな社会を目指して力を合わせて頑張ってください！

一般社団法人セカンドハンド理事長
平野 キャサリン



平成元年12月、県丸の内分庁舎に(財)香川県国際交流協会の施設が開設された時のご挨拶で「世界に開かれた香川をめざしてより多くの外国人と交流、協力を」と当時の(故)平井知事様の言葉を思い出して20周年を迎えた今一度発信します。

仏生山国際交流会 代表 十河 瞳



協会の設立当初から関係した者の一人として、20周年を心よりお祝い申し上げますと共に、今後益々のご発展をお祈り申し上げます。私にとって一番思い出深いのは、陝西省との友好提携(1994年)です。

財団法人香川県国際交流協会
初代副理事長 荻野 清士



協会設立20周年おめでとうございます。
この10年ほど、協会での様々な交流事業や支援事業を通して、来県する外国人の方々、また支援する県民の方と接する機会がありました。出会いあり、別れあり、失敗ありとたくさんの経験をここアイバルでしてきました。たくさんの人々が協会を通じてつながっていると同時に、協会もまた多くの人々に支えられてきた20年だと思えます。

香川でも、高松だけでなく各地域で外国人住民が増えており、これからは各市町とも連携した共生のための取り組みが期待されます。今後も協会の活動が益々充実し、交流・支援の輪が広がることを祈願しております。

元協会職員 児島 由佳



祝協会設立20周年。世界各国の方々との交流、又各国の文化を日本の皆様にご紹介できる機関として大いに活躍される事を祈念いたします。協会の更なるご発展の為に私も微力ながら尽力をつくさせていただきます。

協会通訳ボランティア(ポーランド)
山崎 ボグミワ

It is a pleasure to congratulate IPAL Kagawa on the occasion of its 20th anniversary. The hard work of the staff and teachers over the past 20 years has made an important contribution to promoting international understanding between the Japanese and foreign citizens of Takamatsu. I hope for many more years of excellent work by IPAL that will contribute significantly to the betterment of the people in the Takamatsu region and beyond. Congratulations!

協会英語講座講師 ジェラディン・マクラハン



おめでとうございます。いかに早く感じられても、協会に関わらせて頂いたこの20年は私にとってかけがえのない時間です。教師として人間として成長する機会を与えてくださり、感謝の気持ちが絶えません。
次世代に繁げられるように私も心新たに学んでいきたいと思っています。

協会日本語講師 山下 知美



アイバル20周年のお誕生、おめでとうございます。私はアイバルで一年間仕事をしていた時に、外国語講座、生活相談、ボランティア研修講座及び一般市民向けのイベントに参加して、自分自身が大変勉強になったとともに、アイバルの香川県民に対する存在感を強く感じておりました。アイバル20周年をお祝いすると同時に、これから元気でより活躍できるようにお祈りしております。

平成19年度国際交流員(中国) 欒 恵東



協会設立20周年おめでとうございます。「アイバル通信」を毎回遠いアマゾンまで送って下さり、香川県内における外国人の様子が良くわかり、楽しく読ませて頂いております。この度を節目に益々の御活躍と御発展を祈念します。

ブラジル北伯香川県人会 会長 山本 陽三



アイバル香川設立20周年おめでとうございます。
私は、平成20年度の海外技術研修員として香川県の一般企業等で技術研修をさせていただきました。

アイバル香川や香川県国際課の皆さんには、研修先の企業を紹介していただいたり、県内研修旅行で香川県の様々な場所や企業を見学させていただいたり、いろいろなイベントで沢山の方々と交流させていただきました。また、私達研修生の生活面でのサポートもしていただき、慣れない異国での暮らしにもすぐに馴染めました。

アイバルや国際課の皆さんとは、6ヶ月間本当に楽しい時を過ごさせていただき、充実した研修をさせていただくことができました。本当にありがとうございました。

平成20年度海外技術研修員(パラグアイ) 平岩小京



もう10年前になると思いますが、我が家が初めてホストファミリーとして外国人を受け入れた記念すべきアイバル仲間入りの年です。長男が北京、長女はイギリスに留学していたので私たち夫婦で何か海外の方にお役にたてる事はないかと思いホストファミリー

に登録しました。紹介されたお客様は礼儀正しいので困った経験もせず、お泊まりいただいた方々といつも別れがたい思い出ばかりです。

私たち家族が少しでもグローバルになれたのはアイバルのいろいろなイベントやホストファミリーの経験でした。高松にいなから世界中から素敵な出会いがここにありました。言葉よりもハートだといつも思います。アイバルは小さな世界地図だと思って時々訪ねてみたくなります。

協会登録ホストファミリー 小橋 克彦、あやみ

(財)香川県国際交

おかげさまで本年10月で20周年を迎えます。多
今回は協会の歩んできた20年をふりかえってみ

1989 1990 1991



10月
(財)香川県国際交流協会設立
12月 協会事務所開所
(県丸の内分庁舎)



4月
機関誌
『THE NEWS』創刊
(現在のアイパル通信)



5月
外国人による日
本語弁論大会
開催



3月
香川県に在住して
いる外国人に香川
県の行政、産業、
文化の紹介を目的
とした国交流県政バス 実施

5月
在県外国人のため
の日本語講座開始



1998 1997



6月
日本文化体験講座
(豆腐・うどん
作り)実施



4月
日本語サロン開始

2月
アイパル映画祭開催



3月
アジア漫画展開催

7月
香川県語学研修セン
ターを協会に統合し、
外国語講座を開講



1999

10月
アイパル国際交流
の集い開催



10月
国際協力の日記
念国際交流・地
引網開催



11月
設立10周年記
念誌「10年の
歩み」の発行

2000

4月
留学生住宅確
保支援事業開
始

12月
ウインターキャ
ロール路上コン
サート実施

2001

10月
『国際交流
の日』記念
国際交流
へんろ道
トレッキング
実施

2002

5月
アイパル子どもク
ラブ開催(春・秋
各6回シリーズ)



2009

10月
設立20周年記念式
典、ミニコンサート
開催

香川県陝西省友好
提携15周年記念
写真展



7月
多言語FMラジオ放送
番組開設

9月～10月
ブラジル移住100周年記念事業開催
(かがわ国際フェスタ2008
『クローズアップブラジル』)



7月
日本語教室開設サポート
(まんのう町、三豊市)



流協会20年の歩み

くの皆様のご支援、ご協力ありがとうございます。
ようと思います。

1992

11月
日本語指導ボ
ランティア養成
講座開講



2月
英文機関誌『The Kagawa Journal』創刊
3月
生活ガイドブック『ようこそかがわへ』
発行(英語)
4月
在県外国人のための
人権・法律相談開設



1993

12月
日本語教師を
パラグアイの
日本語学校へ
派遣開始



2月
ラオス・スタディ
ツアー実施

1996

1月
インターネット
無料提供開始

6月
ペルー、マヌアツ公園
写真展開催



5月
アイパルオープン
記念[かがわ国際
交流フェア]実施



4月
香川国際交流会館
(アイパル香川)
オープン



1995



9月
国際協力ボラン
ティア塾開始

7月
在県外国人によ
る美術展開催



1994

2003



南米移住史・
南米移住者
名簿の作成



5月
ブラジル香川県
人移住90周年記
念式典等香川県
訪問団への参加

2004

10月
中国陝西省友好交
流10周年記念行事
への参加



2005

ブラジル香川県人
会創立50周年記
念式典への参加



12月
I-PALカフェ開催
(アイパルプラザ
オープン)

2008



2月
医療通訳ボラン
ティア研修会実施

10月
多文化共生
フォーラム開催
(かがわ国際
フェスタ2007)



4月
多言語生活ガイド
の改訂(英語、中
国語、スペイン語)



生活相談窓口開設



海外技術研修員
受入事業
県より移管

2007

4月
通訳等ボランティア
派遣事業開始



2006

今年もはや10月。秋が深まってきましたね。食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋といろいろありますが、読書の秋にちなんで今月のテーマ「私が影響を受けた本」を紹介してもらいましょう！

【国際交流員紹介】

- ◆林 善雅 イム ソナ(韓国 江原道 春川市出身)
- ◆ジェレミー・ラニグ(アメリカ オレゴン州出身)
- ◆劉 衛剛 リュウ エイゴウ(中国 陝西省 西安市出身)
- ◆クリストファー・マッケープ(アメリカ コロラド州出身)



字が読めるようになってから、人は無数の本を読んでいると思います。私も今までいろいろな本を読んで、それからいろいろな影響を受けてきたと思います。今日は私が外国に興味を持つきっかけになった有名な韓国の本『風の娘、歩いて地球3周半』を紹介します。

この本を読んだのは多分、大学1年生の時、大学の図書館だったと思います。まだ、1回も海外に行ったこともなかった私でしたが、これからお金を貯めていろいろな所に行こうという気持ちがあったのでこの本のタイトルはすごく魅力的でした。

内容は外資系広報会社で働いていた35歳の女性が、ある日子どもの頃から夢だった世界1周のために会社を辞め、7年間世界の奥地ばかりを回るお話です。でも、この旅にはルールがあります。1.陸地がつながっている限り、必ず陸路で移動する。2.1つの宿では1週間以上泊まる。3.1つの国では少なくとも1ヶ月滞在するなど…

しかも、発音することさえ難しい国ばかり…

時にはお金を節約するために宿の中ではなく屋根の上で寝

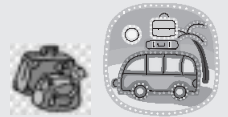
たり、病気になって死にそうになったり、これは旅行ではなく訓練なのかもしれないと思ったりもします。しかし、主人公が会った温かい人々、私が全然知らない地についての話について読みながら素敵な人生だなと思った記憶があります。しかも、この旅を終えて著者は貧しい国の人々のために国際緊急救護チーム長として、また色々な国で活躍しています。

この本を読んで、そしてこの人の人生を見てすごい人だなあとは思いましたが、正直普通の人はこんな事できない!!本の中だけの話だと思いました。

しかし、この本を読んだおかげで国際的な人間になることに憧れ、今の仕事をするようになったのではないかと思います。そういえば皆さんと私が出会えたのもこの本のお陰かもしれないですね

^0^v

【イム ソナ】



良い本を読むと気高い人会話と言われます。数年前に偶然、集英社から出版されている『暮らしの中の諺』という本を読み、本当に感心しました。私たちの日常生活の中で諺を一つも聞かない日はないと言っても過言ではないでしょう。もし言語が以心伝心の鍵だったら諺はきらきらに輝いた金の鍵だと思います。

諺は簡単な言葉で書かれているし、意味もわかりやすいし、哲学も深いし、形式も綺麗です。そして、内容もとても豊かです。また、政治、経済、文化、宗教、生活など色々な分野の事まで含まれています。

例えば、驕平家は久しからず、商は牛の涎、聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥、捻華微笑、遠くの親戚より近くの他人。

『諺は日常の経験の娘なり』とはイギリスの諺ですが、本当に諺は人間の生活体験から生まれた民衆の知恵だと思います。また、民衆の行動の指針と言えます。広く万人に支持され、長く世に伝えられてきました。

数えられないほどの言葉の中には、朝に生まれ夕に消えて

いくものも多いのに対し、諺は今もなお私たちの暮らしの中に生きています。私たち人間は煩惱の鬼の哀しさに、人を愛したり恋したりすることもあれば、憎んだり呪ったりすることもあり、また楽しさ嬉しさに有頂天の時もあれば、悲しみに沈んだり、怒りに震える時もあります。そのような如何なる時にでも諺はいつも私たちの側において、明るく微笑みかけています。

特にこの本にはたくさんの諺が集められています。民衆の生活の知恵であり、それらには多様な価値観が反映されています。この本を読んでからは、私は物事をもっと深く考えて、いろいろな人生についての考え方がわかったような気がします。もし皆さんがこの本に会う機会があれば、ぜひ読んでください。読めば読むほど、私のようにこの本が好きになると思います。

【リュウ エイゴウ】

私が影響を受けた本「Where the Sidewalk Ends」

「Where the Sidewalk Ends」(歩道の終わるところ)はアメリカの作家シルヴァスタイン・シェルによって書かれた詩集です。この本は1975年に初めて出版され、児童向けの本として、評価されています。現在でも小中学生や高校生だけではなく、大人もこの本をよく読んでいます。この本では、シルヴァスタインが空想的な世界を作っています。例えば、男の子がテレビになる、女の子が一匹のクジラを食べてしまう、人々が自分の影を掃除する、靴が鳥のように飛ぶ、ワニが歯医者に行くなどがこの世界で起こっています。

この本の一番有名な詩は本と同じ題名の「Where the Sidewalk Ends」という詩です。この詩は子どもの立場から書かれていて、町に関するもの(セメントの道や、工場、車など)

に興味を持たずに、自然の中で遊びたいというものです。また、この詩には自然と産業が共存するという深いテーマがあり、汚染されたセメントばかりの町と純粋できれいな自然、この二つの環境の境が歩道の終わるところです。

「Where the Sidewalk Ends」はたくさんの人が読んでそれぞれが色々なレベルで意味をとって楽しめる本です。シルヴァスタイン・シェルが作った世界に入って、歩道が終わるところまで行ってみませんか？

【ジェレミー ラニグ】



私が影響を受けた本Mrs. Frisby and the Rats of NIMH（フリスピーおばさんとニムの家ねずみ）という本を紹介します。

忙しい日常生活の中で、小説を読む時間はあまりないのですが、私はこの本を読む時間は必ず作っています。著者はRobert C. O'Brienで、「Newbery Medal」という児童文学賞を受賞したMrs. Frisby and the Rats of NIMHという小学生向けの小説です。小学生向けとはいえ、10歳の時に初めて読んで以来、2年に1度くらいは読み返しています。この本は、大人が読んででも充分面白いお話です。

話のあらすじは、Mrs. Frisby（フリスピーおばさん）という母親の野ねずみが、春の農作業が始まらないうちに、今暮らしている畑から4匹の子もたちと一緒に安全なところに引っ越さなければなりません。しかし、おばさんの夫はすでに死んでいて、肺炎にかかった息子は体を動かすと死んでしまうかもしれないので、家族を助けてくれる人を探しに行きます。唯一の頼みの綱は、農家のパラ畑で暮らしているミステリアスなドブネズミたちです。

どうしてミステリアスかというと、このドブネズミたちは科学や文学などの人間が持っている知識にとっても詳しく、独特の文明を作り出しているからです。

この本の面白さは、どうしてこのドブネズミたちがこんな生活をするようになったかということや、また、様々な社会的な問題を抱えている人間とは、どういう関係があるかということなのです。

ドブネズミたちは、フリスピーおばさんの家族を助けるために、自分たちが築き上げてきた文明を脅かす敵に立ち向かわなければならなかったり、技術的知識や文明の発展をどう進めるかということに取り組んでいかなければならなかったりします。読者は、人間よりも人間らしい動物たちの話を楽しむだけでなく、TOEIC500点レベルの本なので、英語を楽しく学ぶこともできます。文明や発展、命、助け合いという貴重なテーマを考えさせられるこの話をお勧めします！

【クリストファー マックープ】



～新国際交流員自己紹介～

皆さん、こんにちは。3年前にアメリカから来県したジェレミー・ラニグと申します。

7月31日から国際課とアイパルで国際交流員（CIR）として勤めることになりましたが、それまでは、三豊市のALT（外国語指導助手）として働いていました。香川にALTとして来る前から香川県にめちゃめちゃ住みたかったです！大阪ではなく、東京でもない、香川！実は、初めて日本に来たのは、2005年8月の1ヶ月間でした。その時、色々な日本の都会や観光地などに行きました。東京、富士山、大阪、京都などはすごかったのですが、香川にいる友達に会いに来たら、香川の魅力とうどんのうまい味にはまってしまいました。

僕の出身はアメリカのオレゴン州ですが、来県する前は大学院で数学を勉強するため4年間ウィスコンシン州に住んでいました。ウィスコンシン大学で修士をとるための勉強をしながら、色々な数学の講座を教えたりもしました。やっぱり教えることが好きだと思ったので、修士をとってから、香川に来ました。そして3年間で香川の色々なところに行って、いい経験と思い出を作ることができましたが、これからももっともっとたくさん作りたいです。

最初は日本語が全然しゃべれませんでした。仁尾町と豊中町の小中学校で英語とアメリカの文化を教えながら、毎日たくさん日本語を勉強したり、国際課の行事に参加したり、色々な人と話をしたりして、CIRになることができました。これからも香川で一生懸命国際交流を深めたいと思います。

最後に、僕の趣味が多くありますが、最近ハマっている趣味は、ギターや、写真、カラオケ、サッカー、トライアスロン、サイクリングなどです。以前はアイスホッケー、水彩、石版画、シルクスクリーン、料理、陶芸などもよくしました。実は色々なことを学ぶことが好きなので趣味が多いのですが、時間が全然足りません。1日に30時間くらいあったら、嬉しいのですが……

これからも香川で一生懸命国際交流を深めたいと思います。

これから趣味の関係や、国際関係等（学校訪問、国際理解講座、英会話講座やグローバル・セミナーなど）で、皆さんに会えることを楽しみにしています。

皆さん、いっしょに楽しく国際交流を深めましょう！どうぞよろしくお願いいたします。



平成21年度 香川県海外技術研修員 来県



6月24日に海外技術研修員が副知事に来県の挨拶を行いました。今年度は中国から2名、ブラジルから2名、アルゼンチンから1名の技術研修員を受け入れています。12月下旬までの約6ヶ月間、県の機関や研修協力企業などで、それぞれ必要とする技術を習得します。

県内で見かけたら気軽に声をかけてください

←写真左から川池知事公室長、渡辺ジュリアーナ ユミ（ブラジル）生駒エリアーナ 回理（ブラジル）徳田ガブリエラ アンドレア（アルゼンチン）高木副知事、張 鋭（中国）黄 麗瓊（中国）、山花香川県国際交流協会専務理事

I-PAL NEWS お知らせ

お申込み・お問合せは電話等で(財)香川県国際交流協会まで。
有料講座は原則として受講料を添えてお申込み下さい。
TEL :087-837-5908 (月曜休館、月曜祝日の場合はその翌日)
ホームページ: <http://www.i-pal.or.jp/>

アイパル香川外国語講座 9月期受講者募集中(無料見学可)

英語、スペイン語、中国語、フランス語、ドイツ語、ハンガール語、ポルトガル語、イタリア語の全8ヶ国語32クラスの講座が行われています。
入門、初級、中級、上級などそれぞれのレベルに合わせたクラス選択ができます。また時間帯も10時～12時、13時～15時、18時～20時、18時半～20時などいろいろなありますので、都合の良い時間帯をお選びいただけます。

外国人のための入籍・法律相談 弁護士、法務局職員が相談に応じます。

◆日時：10月16日(金)、11月20日(金)、12月18日(金)
いずれも13:00～15:00
◆場所：アイパル香川会館
◆申込：事前予約が必要です

外国人のための生活相談窓口

香川県での慣れない暮らしにひとりで悩んでいませんか？
相談員が面談・電話等で生活の相談にのります。
英語、中国語、ポルトガル語での対応が可能です。

秋期国際理解講座

《アンセル・アダムスの写真でアメリカを眺めよう》
◆日時 10/9(金) 14:00～15:30
◆講師 シェレミー・ラニグ
《漢詩に親しむ①～漢詩で巡る中国の名所日跡～》
◆日時 10/23(金)13:30～15:00
◆講師 劉 衛剛
《“ザ・オレゴン・トレイル”》
◆日時 11/17(火)18:30～20:00
◆講師 シェレミー・ラニグ
《あちこち韓国～9つの“道”とは?～》
◆日時 11/18(水)18:30～20:00
◆講師 林 善雅
《漢詩に親しむ②～漢詩でたどる中国の思想・哲学～》
◆日時 11/19(木)13:30～15:00
◆講師 劉 衛剛

《韓紙(ハンジ)で作るティッシュケース》
◆日時 12/5(土)13:30～15:00
◆講師 林 善雅
《原書で読むエドガー・アラン・ポー》
◆日時 12/18(金)18:30～20:00
◆講師 クリストファー・マッケーブ

◆場所 アイパル香川(香川県国際交流会館)3階会議室
◆受講料 各講座500円 韓紙(ハンジ)で作るティッシュケース 1,000円
◆定員 30名

ソナのセリフから学ぶハンガール講座 “ドラマがヒント?”

韓流ドラマからすぐに使えるようなセリフを取り上げ、ハンガール語を学ぶ講座です。韓流ドラマのファンなら、よく耳にするセリフも本当はそういふ意味だったのかと思うことがあるかも知れません。講師がやさしく解説しますのでハンガールはわからない、という方も韓流ドラマが大好きな方なら、必見の講座です。

◆日時:『買い物編』10月10日(土)、17日(土)13:00～15:00
『おしゃべり編』11月21日(日)、28日(土)13:00～15:00
◆場所:アイパル香川3階会議室
◆講師:イム・ソナ (香川県国際交流員)
◆受講料:各編 2,000円
◆定員:30名(先着順)

I-PAL KAGAWA 日本語講座(2009年後期)

経験豊かな講師陣による入門から初級のクラスが9クラスあります。

◆日時:毎週水曜日
入門2:日本語2(10:00～12:00)
毎週木曜日
入門1:日本語1(10:00～12:00)
毎週土曜日
入門2(10:00～12:00)
日本語1:日本語3(12:30～14:30)
入門1:日本語2(15:00～17:00)
◆期間:10月14日(水)～3月13日(土)
◆受講料:3,500円(テキスト代別送)

◆申込:アイパル香川2階事務室で申込用紙に記入していただき、入門1以外で初めての方は、簡単なクラス分けテストをします。

日本語サロン

日本人と話したい外国人の方、日本語を勉強している外国人と話したい日本人の方、参加申込は不要ですので、お気軽にどうぞ。

◆日時:①毎週火曜日 10:00～12:00
アイパル香川 交流フロア
②毎週木曜日 18:00～20:00
アイパル香川 ライブラリー
③毎週日曜日 13:00～17:00
アイパル香川3階会議室

※①・②主催:(財)香川県国際交流協会
※③主催:(財)高松市国際交流協会
参加無料、アイパルの休館日等は休みです。

冬季アイパル子どもクラブ

①10月24日(土)
★ハッピー・ハロウィン パーティ
②11月14日(土)
★見たい!知りたい!海の向こうはどんな国?～サモア編～
～レッツビーサモア!あなたもサモア人～
③11月21日(土)
★外国人と一緒に遊ぼう!世界の遊び 一野外交流編～
④12月5日(土)
★国際協力 初めの第一歩 ～ピースバックプロジェクト～
◆時間:10:00～12:00
◆場所:アイパル香川3階会議室
③は中央公園(雨天アイパル)
◆定員:30名
◆参加費用:各講座500円 4回セット1,500円
初回に集めます。開催後は返金できません
◆申込方法:名前(ふりがな)、郵便番号、住所(学校名、学年、保護者の名前、電話番号(緊急時に繋がる番号)、参加希望日を記入の上、郵送又はFAX、電話等で。
◆申込締切:各実施日前週の水曜日

Information

丸亀ESS

毎週さまざまな国の方を講師に招き、英語を通していろいろなトピックについて語り合い、お互いの異文化理解を深めます。ESSは38年の歴史があり現在の会員数は35名です。はじめての方でも気軽に参加いただけます。
◆日時:毎週土曜日(18:30～19:30)
◆場所:丸亀市生涯学習センター4F第2講座室
◆講師:ネイティブ講師(毎週交代)
◆会費:5,000円(3ヶ月)
◆問合せ:宮西 比呂志 Tel:087-897-3824

詫間ドリ安クラブ例会

国際交流に関心がある人たちが毎月1回集い楽しいひと時を過ごします。
◆日時:(毎回10:00～14:00)
10月10日(土) 三豊市福祉まつり(マリンウェーブ) 8時集合
11月20日(金) グローバルセミナー(マリンウェーブ) 18:30より
12月20日(日) 餅つき
1月17日(日) 手打ちうどん
◆場所:松崎コミュニティセンター(詫間駅東側)
◆会費:500円
◆問合せ:森岡 茂 TEL&FAX 0875-83-2231
e-mail:cancanmorioka@ybb.ne.jp

仏生山国際交流会

第19回国際スポーツ&レクリエーション大会2009を開催します。本年も思い出に残る楽しい大会となるよう計画しました。皆様ふるってご参加下さい。
◆日時:11月29日(日) 9:30～16:00
◆場所:仏生山公園体育館

◆主催:仏生山国際交流会
◆後援:(財)香川県国際交流協会、(財)高松市国際交流協会
◆種目:参加者全員 玉入れ、綱引き、外国の遊び
申込希望者(1人2種目までに限定)
ソフトバレーボール(4人制)、ピンポン(ダブルス)、バトミントン(ダブルス)
◆参加費:一般 500円(スポーツ保険、ドリンク、軽食)、
留学生・研修生等 無料
◆服装:スポーツができる服装、上靴
◆問合せ:十河 瞳 Tel:087-889-1419
Fax:087-889-1446
江郷 弘子 Tel/Fax:087-885-1332
◆申込:11月15日(日)まで

世界共通語 エスペラントの講習会

エスペラントは、ポーランドの眼科医ザメンホフによって平和への願いを込めて造られた世界共通語です。月に一度(原則として、第4日曜日)、I-PAL 香川で勉強会を開いています。初めての方も気軽にご参加ください。
◆場所:I-PAL香川
◆時間:13:30～15:30(12月のみ例外)
◆開催日・会場:以下の通り
2009年
10月25日(日) 第二会議室
11月は高知でのエスペラント大会と重なるため休会。
12月12日(土) エスペラントの創始者ザメンホフの誕生を祝う1回の催しです。
※普段と場所、時間が違いますので、ご注意ください。
場所:高松市民文化センター 4階茶室
日時:12月12日(土) 18時より
内容:インド出身のジャム・ソングル・バルさんのインドに関する講演(使用言語はエスペラント、通訳あり)
◆講師:初級 小坂清行(四国学院大学講師)
中級 Syam Sundar Pal
(エスペラント上級講師・インド出身)

◆定員:なし
◆申込:不要
◆参加費:1回 500円(12月のみ例外)
◆問合せ:TEL/FAX:0877-22-4771
kosaka_kiyoyuki@hotmail.com

丸亀リンゴクラブの例会

国際交流に関心を持つ人々が月に一回、外国人ゲストを迎え、英語による交流を通して、国際理解や感覚を深める会です。新人の方(年齢は問いません)を歓迎します。
◆日時:①10月18日(日) ②11月15日(日)
③12月20日(日)
14:00～16:00
◆場所:丸亀市生涯学習センター4F第3講座室
◆ゲスト:①ジョスリン・スナイダー(アメリカ)
②アダム・リチャード・ラインベリ(アメリカ)
③ケイラ・アルバ(ブラジル(アメリカ))
◆トピック:①ミュージカル シアターについて
②ミズーリ州について
③ルイジアナ文化について
◆参加費:1,000円(当日徴収します)
◆問合せ:藤村 隆 0875-83-4654

高松トーストマスターズクラブ

米国に本部を置く非営利の国際教育団体です。スピーチと運営の全てを英語で行うことにより、総合的なコミュニケーション能力の向上を図ります。例会日はお問い合わせください。見学歓迎!
◆日時:原則毎月第2日曜(14:00～16:00)
◆場所:高松市男女共同参画センター(錦町)
◆会費:6か月分会費4,800円
(入会金不要・入会月より月割り計算)
◆問合せ:塩田順彦Tel:087-886-5316

アイパル香川 香川県国際交流会館

〒760-0017
香川県高松市番町1丁目11番63号
TEL087-837-5908 FAX087-837-5903
開館時間/(火)～(日)9:00～18:00
休館日/月曜日・12月29日～1月3日
(月曜日が休日の場合は開館し原則として翌日の火曜日が休館)

I-PAL KAGAWA KAGAWA INTERNATIONAL EXCHANGE CENTER

1-13-63Bancho Takamatsu Kagawa 〒760-0017
OPEN/TUE～SUN9:00～18:00
CLOSED MON-DEC.29toJAN.3
If Monday is a public holiday,
the center will be open on this day.
But closed on the following day



今年もかがわ国際フェスタがやってきました。
～しりあい・ふれあい・WAIになろう～360°
とまだちをテーマに、あったかいフェスタを開催
します。また10月31日には、協会設立20周年を
記念して、記念式典や記念コンサートも開催予
定です。たくさんの皆様のご来場を心よりお待ち
しております。

2009年10月号通巻106号
編集・発行
(財)香川県国際交流協会
E-mail:i-pal@i-pal.or.jp
URL:<http://www.i-pal.or.jp/>
高松市番町1丁目11番63号
TEL.087-837-5908 FAX.087-837-5903